

安全作業のための快適な職場づくりについて

宮城県土木施工管理技士会
 福田道路株式会社 東北支店
 監理技術者
 塚本 渉
 Wataru Tsukamoto

1. はじめに

本工事は、北近畿豊岡自動車道の和田山 I C から八鹿へ延伸する道路の上谷トンネル内にてコンクリート舗装を施工するものであります。

工事概要

- (1) 工事名：和田山八鹿道路上谷トンネル舗装工事
- (2) 発注者：近畿地方整備局
- (3) 工事場所：兵庫県朝来市和田山
- (4) 工期：H22. 8. 7～H23. 3. 10

(主要工種)

コンクリート舗装	14,520㎡
円型側溝（スリップフォーム）	2,826m
縁石工	1,474m
監視員通路工	1,473m

2. 現場における問題点

私たちは、1日24時間の約3分の1を職場で過ごしていますが、建設現場においては主に現場事務所での内業や現場での作業であります。

現場に従事している方々は、快適な職場作りにもいろいろと努力しておられると思いますが、なかなか自分たちの満足のいく快適な職場づくりを実現するのは難しいのが現状と思います。

本工事は、快適な職場環境が安全作業につながると考え、厚生労働大臣が定めた「事業者が講ずべき快適な職場環境の形成のための措置に関する指針」の認定を目指し、より一層努力しようと考えました。

(快適な職場への要望)

今回の現場事務所の設置にあたり、施設への要望や現場を踏査したうえでの改善点を以下に示します。

－現場事務所－

1. 冬期間の寒さ対策
2. 心と体をリラックスできる休憩施設の確保

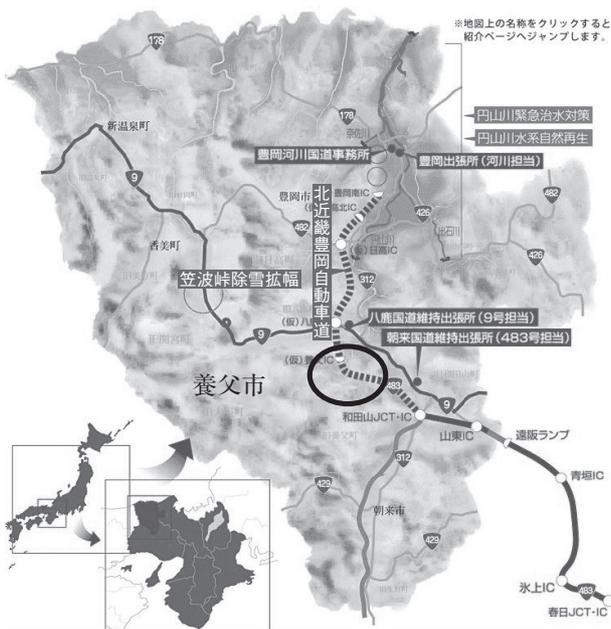


図-1 現場位置図

3. 汗などを洗い流して帰宅したい
4. 温かいお湯で手を洗いたい
5. 水分補給の充実
6. 職場内コミュニケーションの充実
7. 快適なトイレ

－現場－

1. 工事車両の走行で発生するほこりの低減
2. トンネル内（延長1.5km）の安全対策
3. 舗装工事におけるタイヤローラー後退時のオペレーターの緊張の緩和
4. コンクリート舗装の養生マットの湿潤状態確認するための中腰作業低減

3. 改善点と適用結果

本現場の事務所は、より快適な環境を目指すため、設備の充実したテナント2階に設置しました。

また、工事現場のイメージアップは、営繕関係の現場事務所の快適化を施工計画書に記載し、快適職場づくりによるイメージアップを目指しました。各項目の改善点は、以下に示すとおりであります。

－現場事務所－

1. 空調設備の完備
2. パーテーションで仕切った、たたみ敷きの休憩室を設置
3. シャワー室の完備
4. 給湯器の完備
5. ミネラルウォーター飲料機の設置
6. 談話室を設置
7. 男女別の水洗トイレに芳香剤を備え、常に清潔感を維持する

－現場－

1. 散水車による散水
2. 蛍光灯照明を5m間隔に設置（図-2）
3. 後退時の障害物発見のための補助装置として、タイヤローラーに障害物センサーを設置
4. 湿潤状態が色の变化でわかるマットを数箇所使用

今回の取り組みの結果、現場事務所は、従来に



図-2 トンネル内蛍光灯照明を5m間隔に設置

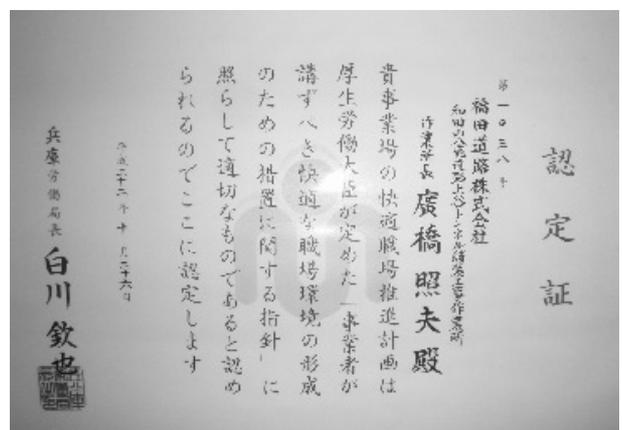


図-3 快適職場推進計画 認定証

比べ、より快適な職場環境をつくることができました。また現場についても、安全で快適な環境が整ったと考えています。

今回の取り組みについて、快適職場推進計画書の申請を行った結果、兵庫労働局の快適職場推進計画の認定(図-3)をいただくことができました。

4. おわりに

快適な職場づくりにおける取り組みは、過去の事例を見ても好例が数多くあります。今後もそれら好例を参考に、自分たちの現場に合うよう創意工夫して常に快適な職場をつくるという気持ちで職場環境の改善に取り組んでいきたいと思っております。

今回取り組んだ快適な職場づくりを通して、今まで以上に安全に対する意識の向上について、職場の関係者全員で今後も取り組みたいと考えております。